

| 目次 | 知識・技能のたしかめ | 答え |

1 2 3 4 めやす 10分

(3) 1.28×7

答え **20.4**

答え **10**

答え **8.96**

(3) $9.36 \div 4$

答え **2.4**

答え **0.7**

答え **2.34**

$$\text{式} \quad 4.8 \div 3$$

答え 1.6倍

7.2÷3の筆算では、商の小数点は①の小数点にそろえてうちます。また、2.5×4の積は10.0となりますが、答えは②と書きます。

① わられる数

② 10

大問2 $5.6 \div 8$ は5.6が8より小さいので、商の一の位に0を書いて0.7になります。

小数のかけ算とわり算

2まい目 よみとる

資料から情報を読み取る

答え

1

2

3

4

めやす 10分

1 エ作クラブで、3しゅるいのテープを使います。次の資料を見て答えましょう。

〔資料〕エ作クラブで使うテープ（1本の長さ）

記号	テープ	1本の長さ
ア	赤いテープ	1.2m
イ	青いテープ	0.85m
ウ	白いテープ	1.05m

(1) 1本の長さがいちばん長いテープを、記号で答えましょう。

ア

(2) 赤いテープ7本分の長さを求める式を、ア～ウから1つ選びましょう。

ア 1.2×7 イ $7 \div 1.2$ ウ $1.2 \div 7$

答え

ア

(3) 青いテープを4本使います。全部で何mですか。

式

 0.85×4

答え

3.4m

2 赤いテープ5本分の長さ、白いテープ4本分の長さをくらべます。

ヒント (1本の長さ) $\times$ (本数) = (全部の長さ)

(1) 赤いテープ5本分は何mですか。

式

 1.2×5

答え

6m

(2) 白いテープ4本分は何mですか。

式

 1.05×4

答え

4.2m

(3) 赤いテープ5本分は、白いテープ4本分より何m長いですか。

式

 $6 - 4.2$

答え

1.8m

考え方

大問1 0.85×4 は3.40となりますが、末尾の0を取って3.4mと書きます。大問2 $1.2 \times 5 = 6$ 、 $1.05 \times 4 = 4.2$ 。 $6 - 4.2 = 1.8$ なので、赤いテープのほうが1.8m長くなります。

小数のかけ算とわり算

3まい目 **かんがえる** | 筋道を立てて考える **答え**

1 2 3 4 めやす 15分

1 お楽しみ会で、麦茶4.5Lを6人の水とうに同じ量ずつ分けます。

けん 4.5Lを6人で同じ量ずつ分けるから、式は $4.5 \div 6$ だね。

みなみ 4.5は6より小さいから、1人分は1Lより少なくなりそうだよ。

(1) ㉠～㉣にあてはまることばや数を書きましょう。

考え方のとちゅう

4.5÷6の筆算では、商の小数点は㉠の小数点にそろえてうちます。4.5は6より小さいので、商の一の位には㉡を書きます。 $45 \div 6 = 7$ あまり3。あまりの3の右に0をつけたしてわり進むと、 $30 \div 6 = 5$ 。1人分は㉣Lになります。

㉠ わられる数

㉡ 0

㉣ 0.75

(2) 1人分が0.75Lで正しいかをたしかめる式を、ア～ウから1つ選びましょう。

㉠ 0.75×6 イ $0.75 \div 6$ ウ $6 \div 0.75$

答え **ア**

2 分ける量や人数を変えて考えます。

(1) 麦茶が7.2Lあるとき、6人で同じ量ずつ分けると1人分は何Lですか。

式 **$7.2 \div 6$**

答え **1.2L**

(2) 同じ7.2Lを8人で分けると、1人分は何Lですか。

式 **$7.2 \div 8$**

答え **0.9L**

(3) 1人分をちょうど0.8Lにするには、6人分で麦茶は何L必要ですか。

式 **0.8×6**

答え **4.8L**

考え方

大問1 $4.5 \div 6$ は商の一の位に0を書き、0.75Lとなります。 $0.75 \times 6 = 4.5$ にもどるので正しいと分かります。

大問2 $7.2 \div 6 = 1.2$ 、 $7.2 \div 8 = 0.9$ 。同じ量でも人数がふえると1人分はへります。 $0.8 \times 6 = 4.8$ Lは、1人分から全体をもどす考え方です。

小数のかけ算とわり算

4まい目 あらわす

式と言葉で表現する

答え

1

2

3

4

めやす 15分

1 そうたさんは、13.6mのロープを3mずつに切って、なわとび用のロープを作ります。

そうた 13.6÷3を筆算でしたら、商が4であまりが16になったよ。だから4本とれて、16mあまるね。

(1) そうたさんの答えはまちがっています。理由をア～ウから1つ選びましょう。

ア あまりの小数点は、わられる数の小数点にそろえてうつから

イ あまりの小数点は、わる数の小数点にそろえてうつから

ウ わり算のあまりは、いつも整数になるから

答え

ア

(2) 正しい答えを、「あまり」「小数点」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば

あまり

小数点

あまりの小数点は、わられる数13.6の小数点にそろえてうつ。だからあまりは1.6mで、ロープは4本とれて1.6mあまる。

(3) 26.4mのロープを5mずつに切ると、何本とれて何mあまりますか。

式

26.4÷5

答え

5本とれて1.4mあまる

2 ①・②にあてはまることばを書きましょう。

わり算のあまりの小数点は、①の小数点にそろえてうちます。答えのたしかめは、わる数×商+②=わられる数でできます。

① わられる数

② あまり

考え方

大問1 $3 \times 4 = 12$ 、 $13.6 - 12 = 1.6$ 。あまりの1.6は、わられる数13.6の小数点の位置で決まります。16mあまると考えると、もとの13.6mより長くなっておかしいと気づけます。

大問2 $5 \times 5 = 25$ 、 $26.4 - 25 = 1.4$ 。たしかめは $5 \times 5 + 1.4 = 26.4$ です。